

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(地域創生・市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
(県南地方振興局)											
1	継続2	人材育成	総合結婚支援復興事業	「ふれあい」の場創出事業実行委員会(白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村)	ソフト	7,015	4,955	地域の人口減少及び地域経済縮小の要因のひとつとなっている未婚化・晩婚化の解消と、東日本大震災からの復興を加速させる人材の定着を目的に、県南地方の独身男性を中心に総合結婚支援事業を行った。 ○「総合結婚支援イベント」の開催 ○結婚支援者「世話やき人」育成事業の開催 ○イベント前独身者向けセミナー・相談会の開催	H31.4.2～ R2.3.10	白河市 西白河郡 東白川郡	
2	新規	産業振興	中小企業・小規模企業人手不足解消及び新産業創出事業	白河市	ソフト	7,419	5,555	「わくわく地方生活実現政策パッケージ移住支援事業」等を活用し、地域の中小企業の人出不足を解消するとともに、「白河市創業者支援施設らくり」を活用した創業や事業承継の推進により産業の新陳代謝を促進することで、地域経済の活性化を図った。 ○中小・小規模企業人手不足解消 ・首都圏イベント出展や大学等へのPR ・LINE@を活用したPR ○「白河市創業者支援施設らくり」を活用した創業支援 ・伴走型創業支援の実施 ・イベントやセミナーの開催 ・利用促進パンフレットの作成	H31.4.1～ R2.3.31	白河市	
3	継続2	観光振興	復興元気発信！やぶき体育祭り開催事業	矢吹町	ソフト	1,600	1,199	2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に、町出身のオリンピックと連携した「やぶき体育祭り」を開催することで、東日本大震災からの復興及び観光振興を推進し、賑わい創出と風評払拭を図った。 ○野球・ソフトボールなど各種競技会の開催 ○中畑清旗ソフトボール大会(中畑清アテネオリンピック出場記念)	R1.5.10～ R2.3.10	矢吹町	
4	継続2	観光振興	わくわく棚倉城食フェスタ	棚倉町	ソフト	8,859	6,644	震災及び原発事故に伴う風評被害で減少した観光客の回復及び交流人口の増加を図るため、棚倉城跡国史跡指定を迎える棚倉城跡において、町の歴史・文化遺産を活用した観光PR、地元農産物や特産品の販売、生産者との交流を行うイベントを開催した。 ○棚倉城跡を中心に、歴史文化遺産を活用した観光PR ○地元特産品等のPR	H31.4.1～ R1.12.25	棚倉町	
5	新規	観光振興	塙町サイクル・ツーリズム推進事業	塙町	ソフト	8,042	5,989	平成28年から行っているウォーキング主体の観光施策の課題であった、中心市街地以外の地域の活性化を図るため、サイクリングやポタリング及びそれらに付随した運動等を生かしたコンテンツづくりの調査をした。また、山間部を活用したロードレースや周辺でのイベントの実施など、塙町の地形を生かしたサイクル・ツーリズムを導入することで、町全体の観光振興を目指した。 ○サイクル・ツーリズムを活用した町のランドデザイン作成 ○ツール・ド・はなわの開催 ○「ポタリングはなわ」の開催	H31.4.1～ R2.3.31	塙町	
6	継続2	観光振興	里山と星空の魅力パワーアップ事業	鮫川村	ソフト	8,581	6,794	阿武隈高原の頂上に位置し、人々の心に癒しを与える鮫川村の里山の景観を維持する担い手を確保するため、都市住民等を対象にした都市農村交流を行うとともに、きれいな星空が見える鹿角平観光牧場にある天文台の運営を担う人材を育成するための講座を実施することで、地域資源を生かした観光振興と新たな仕事づくりを図った。 ○大学生を中心に都市住民による農林業の体験(助っ人体験) ○村民を対象にした担い手育成講習会(担い手育成) ○シルバー人材センターを活用した里山整備 ○天文インストラクター養成講座 ○星景写真撮影教室 ○星空PR事業	H31.4.10～ R2.3.31	鮫川村	

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(地域創生・市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
7	新規	観光振興	東白川地方自転車活用推進事業	東白川サイクリング 推進会議 (棚倉町、埴町、矢 祭町、鮫川村)	ソフト	10,000	7,969	サイクリストの走行ニーズが高い東白川郡4町村が連携することで、走行 できるコースの距離や必要な周辺施設などを確保するとともに、自転車の 走行環境、サイクリストの受入環境、サイクリングルート沿線の魅力づくり等 に取り組み、ハード・ソフト両面から世界に誇るサイクリング環境の創出、交 流人口の拡大、地域住民の定着につながる事業となった。 ○東白川自転車活用推進計画の策定 ○地域活性化シンポジウムの実施 ○自転車を活用したイベントの実施	R1.9.2～ R2.3.20	東白川郡	
累計						51,516	39,105				